

株 主 通 信

第 1 1 2 期 中 間 期

2023年4月1日—2023年9月30日

小松マテール株式会社

証券コード 3580



komatsumateRe

■ トップメッセージ

日頃のご支援に心より御礼申し上げます。当上半期は、コロナ禍も終息に向かい、景気は緩やかながら回復基調を維持しました。一方、国際的な紛争などに伴い資源価格が高騰、円安も加わって諸物価が上昇し、経営環境は厳しさを増しています。当社では販売価格の適正化とコスト削減に努め、期初の計画値を上回ることができました。また、当社は多くの方々に支えられ、今年80周年を迎えることができました。今後とも真に社会に貢献する企業を目指し成長を図りますので、引き続き株主の皆さまのご支援をよろしくお願い申し上げます。

2023年11月
代表取締役社長

佐々木 久 衛



当上半期を振り返ると、海外においては中東・アジア向けの拡販が進みましたが、欧米のインフレ下において売上が減少しました。一方で、国内の資材分野が伸び、特に車輻とリビング関連が健闘したことで、全体としては売上高は増加しました。

ただし、この半年も原燃料価格および資材価格の高止まりに加えて、円安により企業コストが上昇し収益が圧迫され、前年同期比、利益面は減少しました。一方で、付加価値向上による販売価格アップやコスト削減により、計画値に対して利益は大幅に上回りました。

特筆すべき取り組みとして、6月に石川県の代表的な観光地である金沢・ひがし茶屋街にアンテナショップ

「までーれ」のオープンがあります。当社の技術と石川県の伝統文化を組み合わせたファッション・生活雑貨を数多く展開しています。インバウンドの追い風もあり、まずは順調な滑り出しを見せています。7月には人気素材のダントツシリーズに従来比で約3倍の汚れ除去スピード性能を持つ「ダントツオチール™」を追加するとともに、当社初となる「ユニフォーム素材展」を東京・秋葉原で開催しました。ユニフォーム素材展では「ダントツオチール™」を含め、当社の加工技術や独自開発の素材をお客さまにアピールし、新たなニーズの開拓に努めました。今後はファッション分野で培った感性や技術を活かし、ユニフォーム素材について

も取り組みを強化してまいります。

なお、当期は当社創立80周年となるため、中間配当は普通配当10円に記念配当2円を加えて、前年同期比2円増加となる、1株当たり12円としました。

当社事業につきましては、これからも、国際的な紛争の行方を見極めつつ、当社ならではの機能性かつ高感性な商品の開発と市場投入、海外を中心とした成長分野の事業拡大、開発体制の強化を通して、収益構造の改善を積極的に進めます。また、デジタル技術を最大限に活用し、新時代に柔軟に対応すべく経営投資を行って皆さまのご期待に応える決意です。引き続き株主の皆さまの変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

■ 連結財務ハイライト

■ 第2四半期累計 ■ 通期

■ 売上高

17,677百万円

(単位：百万円)
36,500
(予想)

前年同期比

1.6%増



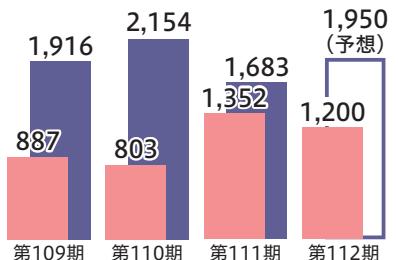
■ 経常利益

1,200百万円

(単位：百万円)

前年同期比

11.2%減



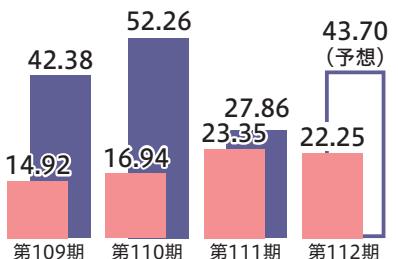
■ 1株当たり四半期(当期)純利益

22.25円

(単位：円)

前年同期比

1.10円減



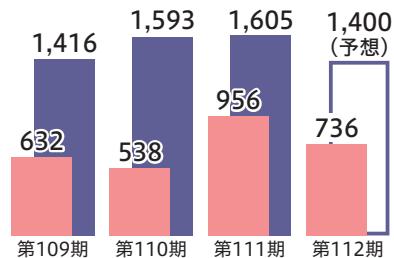
■ 営業利益

736百万円

(単位：百万円)

前年同期比

23.0%減



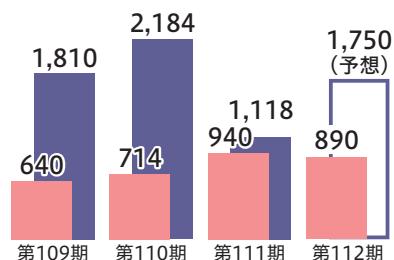
■ 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

890百万円

(単位：百万円)

前年同期比

5.3%減



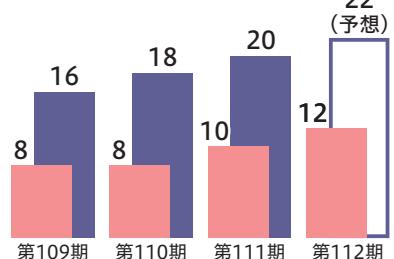
■ 1株当たり配当金

12.0円

(単位：円)

前年同期比

2.0円増



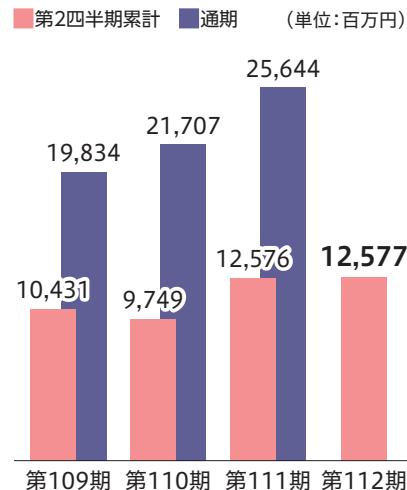
■ 連結業績セグメント別の概況

■ 衣料ファブリック部門

売上高

12,577百万円 前年同期比 0.0%増

衣料ファブリック部門に関しては、市場の要求に応える高感性・高機能素材や、環境配慮型商品を国内外の市場に積極的に訴求し、拡大を進めてまいりました。当第2四半期連結累計期間では、北米カジュアルウェアや欧州スポーツウェアが伸び悩む一方で、中東民族衣装が海外向けの売上を牽引しました。加えて、国内向けファッションが総じて増加したことから、当部門全体としては、堅調に推移しました。



□ 東京・南青山に「青山ショールーム」をオープン

創立80周年の節目に際し、東京初の旗艦ショールームをオープンしました。

1階では「mate-mono (マテモノ)」の商品群を展示し、2階には500点以上

の生地サンプルを備えた商談スペースを設置。当社ブランドの戦略拠点としてファッションの最先端の地で消費者の意見に触れることで、BtoBの製品づくりへのフィードバック、BtoC事業の認知度向上・EC購買の拡大につなげる拠点として運営していきます。

※青山ショールームでは、商品の販売は行わず展示のみとなります。



□ 当社初の「ユニフォーム素材展」を開催

東京・秋葉原にて、当社初となる「ユニフォーム素材展」を開催。機能加工を中心とした素材・製品をお客さまに訴求しました。さらに実験コーナーを設置し、「防汚・制電・撥水・透湿」について視覚的にわかりやすく展示し、機能加工を理解していただくきっかけとなりました。

また、ユニフォーム分野以外のお客さまにも来場いただき、分野を超えたニーズ発掘につなげる機会となりました。

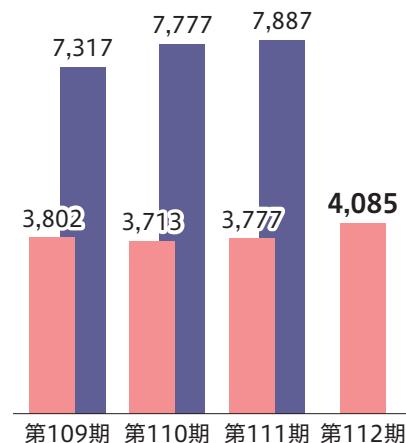
資材ファブリック部門

売上高

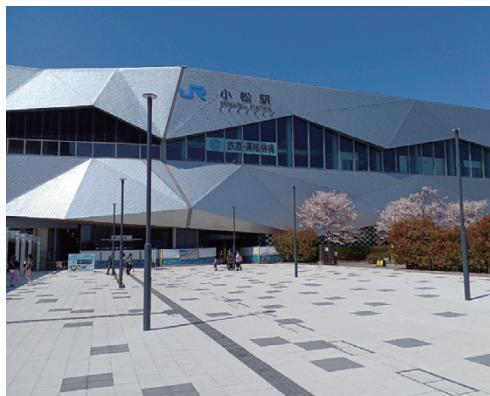
4,085百万円 前年同期比 8.2%増

資材ファブリック部門については、車輛およびリビング分野が好調なことから、当部門全体として増収となりました。

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位:百万円)



□ 北陸新幹線小松駅前広場・高架下に「グリーンビズ・グラウンド」が採用



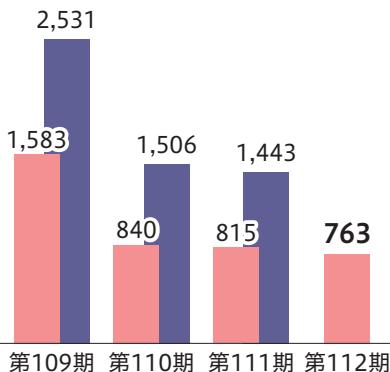
2024年3月に開業する北陸新幹線・小松駅の駅前広場（東口・南口・西口）・高架下に、高い保水性と透水性が特徴のインターロッキングブロック「グリーンビズ・グラウンド」が採用されました。夏場には雨水を保水することでヒートアイランド現象を緩和する打ち水効果が期待でき、雨の日には、優れた透水性によって水たまりや水をなくし、安全な歩行空間を提供します。

製品部門

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位:百万円)

売上高

763百万円
前年同期比
6.4%減

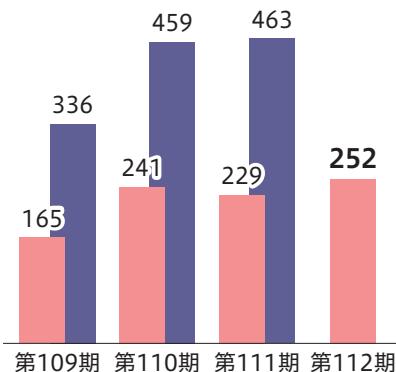


その他の事業

■ 第2四半期累計 ■ 通期 (単位:百万円)

売上高

252百万円
前年同期比
10.0%増



金沢の観光スポットにアンテナショップ「まてーれ」オープン

— 独自技術と伝統文化のコラボで魅力あふれる商品を発信 —



「まてーれ」ショップの店内

情緒あふれる古い町並みで知られる金沢・ひがし茶屋街に、この6月、アンテナショップ「まてーれ」をオープンしました。当社が掲げる「Art in Technology（芸術の工業化）」をテーマに、創業から80年の歩みの中で培った当社ならではの匠の技と、創業の地・石川県が誇る歴史ある伝統文化を融合させ、日常をきらびやかに彩るファッション・生活雑貨など約100点のアイテムを展開しています。全国有数の観光地である金沢は、国内だけでなく、海外から訪れる観光客も多く、当社ブランドの認知度の拡大を目指します。金沢にお出かけの機会がありましたら、ぜひお立ち寄りください。



WEB



Instagram

「まてーれ」が展開する主な商品

天女の羽衣

髪の毛の約5分の1の細さの糸で織られた極薄素材。「まてーれ」のオープンに合わせ、日本海の深い青色や、九谷焼の五彩からひらめきを得て、特別なカラーで染め上げたスカーフ、ポケットチーフを展開しています。



g-cube×九谷焼

染色後に出る廃棄物をリサイクルした「グリーンビズ」。無数の穴をもつこの素材をキューブ状にして、九谷焼の器に収めました。お好みのアロマオイルを染み込ませるだけで、火を使わないお香として、安らぎと癒しをもたらします。



Buddy

「人と植物が良き相棒となるように」との思いから生まれた植彩インテリア。「グリーンビズ」のポットは、保水性や通気性に優れ、植物が喜ぶ機能を備えています。障がい者就労支援施設の方々が一つひとつ手づくりしています。



mate-mono

「もったいない」を「みたことない」にかえる」をコンセプトに、端材などの活用で生まれたオリジナルブランド。すけるバッグ、ひかるバッグ、のびるバッグなど、素材の魅力を引き出した遊び心あふれるアイテムを展開しています。



■ 小松マテールグループ・サステナビリティへの取り組み

小松マテールグループは独自の加工技術や先端素材で地球・社会の課題解決に貢献します

だれもが安心して暮らせる社会を目指し、小松マテールグループは5つの行動目標からなる「小松マテール・サステナビリティ・ビジョン」を掲げ、様々な活動や製品開発に取り組んでいます。今回は、「Ⅲ 人々の感動の創造」に貢献する素材「ダントツオチール™」を紹介します。

小松マテール・サステナビリティ・ビジョン



I 気候変動対策



II 循環型社会づくりへの貢献



III 人々の感動の創造



IV 防災・減災への取り組み



V 地域貢献と社員の成長



紹介動画

ダントツの速さで“汚れ”が落ちる！

— 耐久防汚素材「ダントツオチール™」を発売 —

これまでの防汚素材にない新たな機能として、「汚れ除去スピード」に着眼して開発を進めた結果、従来品と比べ約3倍*の汚れ除去スピードを持つ新素材「ダントツオチール™」が誕生しました。様々な“汚れ”に対する「汚れ除去性」に加え、繰り返しの洗濯でも機能を保つ「耐久性」を維持しつつ、ダントツの汚れ除去スピードを実現しました。

この新素材の開発で、①洗濯時間の短縮が図られるため、洗濯業務の回転率アップと節電効果が見込めます。また、②汚れが落ちやすくなるため、洗剤使用量を減らし、環境への負担を低減します。さらに、③洗濯による生地への傷みを軽減できるため、製品の長寿命化にもつながります。

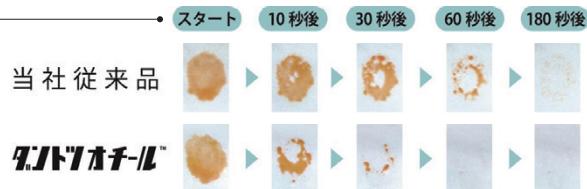
「ダントツオチール™」は、今後、ユニフォーム分野を中心に資材やスポーツ、カジュアル衣料などに向け環境配慮型素材として展開を進めます。2023年7月より販売を開始し、初年度で1億円、3年後には5億円の販売を計画しています。



□ ラー油を使用した汚れ除去スピードの比較

ラー油付着後、40℃の洗濯液中で汚れ除去スピードを比較。油汚れの除去スピードは当社従来品と比べて3倍*、洗濯時間は最大で75%短縮しました。

*従来品は、汚れが落ちきるのに180秒かかりましたが、「ダントツオチール™」は、60秒できれいに落ちています(当社調べ)。



株式情報

発行済株式総数

43,140,999株

株主数

5,923名

所有者別分布状況

| 個人その他 | 金融機関 | その他の法人 | 外国法人 |
|---------------------|----------------------|------------------------|---------------------|
| 7,956千株 (18.44%) | 13,245千株 (30.70%) | 11,554千株 (26.78%) | 6,946千株 (16.10%) |
| | 証券会社 511千株(1.19%) | 自己株式 2,928千株(6.79%) | |

大株主（上位10名） 2023年9月30日現在

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--|---------|---------|
| 東レ株式会社 | 3,749 | 9.32% |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 3,421 | 8.50% |
| THE SFP VALUE REALIZATION MASTER FUND LTD. | 2,891 | 7.19% |
| 株式会社北國銀行 | 2,001 | 4.97% |
| 小松マテーレ松栄会 | 1,687 | 4.19% |
| THE CHASE MANHATTAN BANK, N.A. LONDON SPECIAL OMNIBUS SECS LENDING ACCOUNT | 1,357 | 3.37% |
| 日本生命保険相互会社 | 1,284 | 3.19% |
| 三井住友信託銀行株式会社 | 1,230 | 3.05% |
| 株式会社北陸銀行 | 1,171 | 2.91% |
| 株式会社日本カストディ銀行(信託口) | 927 | 2.30% |

※持株比率は自己株式を控除して計算しております。

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会・期末配当 3月31日
中間配当 9月30日

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 0120-782-031

URL <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

1単元の株式の数 100株

公告の方法 電子公告(当社ウェブサイトに掲載)
<https://www.komatsumaterere.co.jp/ir/investor/>
※事故やその他やむを得ない事由が生じた場合、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場

住所変更、配当金受取方法の指定・変更、単元未満株式の買取・買増等について株主様が口座を開設されている証券会社等にお申し出ください。また、証券会社に口座を開設されていない株主様は、特別口座の口座管理機関の上記電話照会先にお申し出ください。なお、単元未満株式の買取・買増の当社にかかる手数料はいずれも無料となっております。

会社情報

役員 2023年9月30日現在

代表取締役社長 佐々木久衛 取締役 米谷 俊泰 社外取締役 堀内 節郎
代表取締役専務 中山 大輔 社外取締役 大西 洋 監査役 米澤 和洋
常務取締役 松尾 千洋 社外取締役 山下 修二 社外監査役 根上 健正
常務取締役 小川 直人 社外取締役 佐々木康次 社外監査役 坂下 清司

グループ会社

小松美特料(蘇州)貿易有限公司 中国・江蘇省蘇州市 インターリンク金沢株式会社 石川県金沢市
株式会社コマクソン 石川県能美市 吉田産業株式会社 福井県鯖江市
株式会社コマツインターリンク 石川県能美市

【表紙の写真】

石川県の金沢・ひがし茶屋街にオープンしたアンテナショップ「まてーれ」の外観。店内には、創業80年で培った技術を用いた、日常をそっと彩るアイテムが並びます。商品が並び陳列台には、生地をロール状に巻くための「パッチカー」と呼ばれる台を使用。メーカー直販ならではの商品が生まれる背景を感じられます。

会社の概況

商号 小松マテーレ株式会社 資本金 46億8,042万円
設立年月日 1943年10月8日 本社 〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ167番地

拠点

本社 製造部 石川県能美市浜町ヌ167番地
美川 製造部 石川県白山市鹿島町1号7番地1
大阪 営業所 大阪府大阪市北区梅田2丁目2番22号 ハービスENTオフィスタワー8階
東京 営業所 東京都中央区銀座3丁目10番6号 マルイト銀座第3ビル4階
北陸 営業所 石川県能美市浜町ヌ167番地
まてーれ 金沢ひがし茶屋街 石川県金沢市東山1丁目27-5
青山 ショールーム 東京都港区南青山5丁目11番22号 テラス南青山1階-2階

小松マテーレ株式会社

<https://www.komatsumaterere.co.jp/>

